

後援会加入の有無(Q28-1)

後援会への勧誘の有無(Q28-2)

		回収数	会員 になっている	会員 になっていない	不明	後援会未加入者	ある	ない	不明
全体		966	6.8	86.4	6.7	835	10.9	85.9	3.2
の有無別	支持政党								
	ある	507	11.8	85.8	2.4	435	12.4	85.3	2.3
	ない	396	1.5	94.2	4.3	373	9.7	86.3	4.0
	不明	63	0.0	42.9	57.1	27	3.7	88.9	7.4
るとう意識	投票が地方政治に反映す								
	そう思う	188	11.2	81.4	7.4	153	13.7	82.4	3.9
	どちらかといえばそう思う	368	7.1	89.1	3.8	328	10.7	87.5	1.8
	どちらかといえばそう思わない	191	4.2	92.1	3.7	176	10.8	85.8	3.4
	そう思わない	124	4.8	91.9	3.2	114	8.8	86.0	5.3
	わからない	52	5.8	82.7	11.5	43	4.7	90.7	4.7
	不明	43	4.7	48.8	46.5	21	19.0	76.2	4.8
別	地方政治への関心度								
	いつも注意を払っている	253	12.6	81.4	5.9	206	16.5	82.5	1.0
	時々注意を払っている	344	5.5	89.2	5.2	307	10.1	85.3	4.6
	たまに注意を払っている	272	3.7	93.0	3.3	253	8.3	88.5	3.2
	まったく注意していない	55	3.6	83.6	12.7	46	2.2	93.5	4.3
	不明	42	7.1	54.8	38.1	23	17.4	78.3	4.3

- ・特定の候補者の後援会は、決して多くの人に参加しているわけではないが、投票を促進する要因である。後援会に加入している人は、年齢は高齢層、職業的には自由業者・管理職、居住期間の長い人である。
- ・心理面では、政党支持（それも強い支持）を持ち、（自分の生活と地方政治の関係をみとめ、）また、自分の投票が地方政治に有効との確信を持つ傾向が加入者にはある。
- ・勧誘は中高年層、自営業・管理職、居住歴の長い層で多く行われ、心理的にも投票に良く行く傾向を持つグループが多い。

3-4. 情報環境

(1) 情報の充実度

候補者決定の判断材料の充足度(Q17)

		回収数	十分だった	まあまあだった	多少は不足だった	非常に不足だった	不明
全体		966	19.0	37.8	23.0	13.3	6.9
年齢別	20~24 歳	20	15.0	35.0	25.0	20.0	5.0
	25~29 歳	40	7.5	22.5	30.0	32.5	7.5
	30~39 歳	85	10.6	29.4	31.8	23.5	4.7
	40~49 歳	133	11.3	30.1	29.3	27.1	2.3
	50~59 歳	161	18.6	41.6	22.4	14.3	3.1
	60~69 歳	223	20.6	42.2	24.2	7.6	5.4
	70 歳以上	268	27.2	42.9	17.5	4.9	7.5
	不明	36	13.9	22.2	5.6	5.6	52.8
居住期間別	生まれてからずっと住んでいる	350	14.6	39.7	24.9	14.9	6.0
	10 年以上、住んでいる	480	22.3	38.8	21.0	11.5	6.5
	5 年以上 10 年未満、住んでいる	47	21.3	38.3	21.3	14.9	4.3
	3 年以上 5 年未満、住んでいる	28	17.9	17.9	32.1	28.6	3.6
	3 年未満、住んでいる	28	17.9	25.0	35.7	14.3	7.1
	不明	33	18.2	30.3	15.2	6.1	30.3
の支持政党の有無別	ある	507	28.8	39.1	18.5	9.3	4.3
	ない	396	6.1	37.9	31.1	19.2	5.8
	不明	63	22.2	27.0	7.9	7.9	34.9
入状況別 後援会加	会員になっている	66	37.9	40.9	15.2	3.0	3.0
	会員になっていない	835	17.7	38.0	25.0	14.3	5.0
	不明	65	16.9	32.3	4.6	10.8	35.4
自分の生活と地方政治の関係別	自分の生活は、地方政治と密接に結びついていると思う	105	31.4	30.5	18.1	12.4	7.6
	自分の生活は、ある程度は地方政治と結びついていると思う	470	20.6	40.9	23.4	11.3	3.8
	自分の生活と地方の政治とは、あまり関係がないと思う	289	11.4	38.1	28.0	13.1	9.3
	自分の生活と地方の政治とは、まったく関係がないと思う	60	21.7	25.0	18.3	28.3	6.7
	不明	42	19.0	38.1	2.4	16.7	23.8

候補者決定の判断材料の充足度(Q17)

		回収数	十分だった	まあまあだった	多少は不足だった	非常に不足だった	不明
全体		966	19.0	37.8	23.0	13.3	6.9
投票が地方政治に反映する という意識別	そう思う	188	38.3	30.3	17.0	6.9	7.4
	どちらかといえばそう思う	368	20.1	47.0	22.6	6.8	3.5
	どちらかといえばそう思わない	191	7.9	37.7	30.4	19.4	4.7
	そう思わない	124	10.5	25.0	24.2	31.5	8.9
	わからない	52	5.8	42.3	32.7	15.4	3.8
	不明	43	16.3	23.3	4.7	14.0	41.9
地方政治への関心別	いつも注意を払っている	253	34.4	39.1	14.2	5.1	7.1
	時々注意を払っている	344	16.0	40.4	28.8	11.3	3.5
	たまに注意を払っている	272	10.3	37.1	24.6	21.0	7.0
	まったく注意していない	55	10.9	18.2	29.1	23.6	18.2
	不明	42	19.0	38.1	9.5	14.3	19.0

候補者決定の判断材料の充足度(Q17)

		投票した人	十分だった	まあまあだった	多少は不足だった	非常に不足だった	不明
全体		747	22.5	41.2	24.1	9.2	2.9
候補者決定の時期別	選挙期間に入る前から決めていた	295	38.6	39.0	14.6	4.7	3.1
	選挙期間の初めごろに決めた	108	22.2	52.8	18.5	3.7	2.8
	選挙期間の中ごろに決めた	83	13.3	41.0	38.6	3.6	3.6
	選挙期間の終わりごろに決めた	129	5.4	43.4	34.1	15.5	1.6
	投票当日に決めた	112	8.0	34.8	33.9	21.4	1.8
	おぼえていない	11	9.1	27.3	27.3	18.2	18.2
	不明	9	22.2	44.4	0.0	22.2	11.1

- ・投票に際し情報量が足らなかったと回答したのは、50歳未満の層(20歳代前半を除くと若いほど不足と感ずる傾向にある)、居住期間が短い人たちで、これらのグループでの情報量の不足が低投票率の背景として指摘できる。これに対し、高齢層、居住期間が比較的に長い人、支持政党を有する人や後援会に加入している人は情報量に満足している。
- ・もっとも、関心があるから情報量も多いのか、情報量が不足しているから関心が生じないのかは不明である。政党や後援会とのつながりが十分な情報を提供している可能性が高く、また、地方政治と自分の生活が結びついているという感覚、地方政治に自分の投票が反映されているという有効性感覚、地方政治への関心は、情報に対する満足度と結びついている。

3-5. 選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会のとりのくみ

(1) 投票時間

		投票した人	午前7時～午前8時	午前8時～午前9時	午前9時～午前10時	午前10時～午前11時	午前11時～午後0時	午後0時～午後1時	午後1時～午後2時	午後2時～午後3時	午後3時～午後4時	午後4時～午後5時	午後5時～午後6時	午後6時～午後7時	午後7時～午後8時	期日前投票をした	不在者投票をした	おぼえていない	不明
全体		747	4.3	9.2	10.0	13.3	7.0	3.7	7.9	5.5	5.6	4.1	3.7	4.6	2.7	13.8	3.3	0.1	1.1
年齢別	20~24 歳	13	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	15.4	23.1	0.0	7.7	0.0	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0
	25~29 歳	24	0.0	16.7	8.3	4.2	4.2	0.0	8.3	0.0	12.5	8.3	0.0	16.7	8.3	12.5	0.0	0.0	0.0
	30~39 歳	57	1.8	0.0	7.0	15.8	7.0	3.5	7.0	5.3	7.0	10.5	8.8	8.8	5.3	12.3	0.0	0.0	0.0
	40~49 歳	93	2.2	4.3	4.3	9.7	9.7	3.2	7.5	6.5	8.6	7.5	4.3	8.6	2.2	17.2	3.2	0.0	1.1
	50~59 歳	130	6.2	12.3	10.0	7.7	5.4	6.2	6.9	3.1	6.2	3.1	7.7	2.3	6.9	13.1	3.1	0.0	0.0
	60~69 歳	177	5.1	10.7	8.5	13.6	6.2	3.4	9.6	6.8	6.2	2.8	2.8	4.5	1.7	13.6	3.4	0.6	0.6
	70 歳以上	234	5.1	10.3	15.0	18.4	8.1	3.8	7.3	4.3	3.4	1.7	1.3	0.9	0.0	14.5	4.3	0.0	1.7
	不明	19	0.0	5.3	10.5	15.8	0.0	0.0	5.3	15.8	0.0	10.5	5.3	5.3	0.0	5.3	10.5	0.0	10.5

投票時間(Q7)

## 投票時間(Q7)

		投票した人	午前7時～午前8時	午前8時～午前9時	午前9時～午前10時	午前10時～午前11時	午前11時～午後0時	午後0時～午後1時	午後1時～午後2時	午後2時～午後3時	午後3時～午後4時	午後4時～午後5時	午後5時～午後6時	午後6時～午後7時	午後7時～午後8時	期日前投票をした	不在者投票をした	おぼえていない	不明
全体		747	4.3	9.2	10.0	13.3	7.0	3.7	7.9	5.5	5.6	4.1	3.7	4.6	2.7	13.8	3.3	0.1	1.1
居住期間別	生まれてからずっと住んでいる	274	5.5	10.9	9.1	10.2	5.8	2.6	6.2	5.1	5.1	4.0	4.4	7.7	2.9	14.2	4.0	0.4	1.8
	10年以上、住んでいる	382	4.2	8.6	11.3	13.9	7.9	5.0	8.9	5.8	5.8	3.1	3.7	2.1	2.4	13.6	3.1	0.0	0.8
	5年以上10年未満、住んでいる	34	0.0	5.9	8.8	29.4	5.9	2.9	5.9	2.9	11.8	5.9	0.0	2.9	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0
	3年以上5年未満、住んでいる	16	6.3	12.5	0.0	25.0	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3	12.5	6.3	0.0	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0
	3年未満、住んでいる	16	0.0	0.0	6.3	0.0	12.5	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	0.0	18.8	0.0	25.0	6.3	0.0	0.0
	不明	25	0.0	8.0	12.0	16.0	4.0	0.0	16.0	12.0	0.0	12.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0
市議会議員選挙への関心度別	非常に興味を持った	267	4.9	9.0	8.2	10.5	9.0	4.1	7.5	4.9	6.0	3.4	3.0	1.9	1.5	19.9	4.1	0.4	1.9
	多少は興味を持った	321	4.0	10.0	10.0	14.0	5.0	3.7	10.0	5.6	6.2	4.4	3.4	5.3	2.8	12.5	2.8	0.0	0.3
	あまり興味を持たなかった	116	4.3	7.8	13.8	17.2	8.6	1.7	4.3	6.0	5.2	5.2	5.2	7.8	3.4	6.0	2.6	0.0	0.9
	全く興味を持たなかった	12	8.3	8.3	0.0	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0
	どちらともいえない	25	0.0	8.0	16.0	12.0	4.0	8.0	4.0	8.0	0.0	8.0	8.0	4.0	4.0	12.0	4.0	0.0	0.0
	不明	6	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
地方政治への関心度別	いつも注意を払っている	220	5.5	10.9	11.8	15.5	5.0	4.1	6.4	2.7	5.0	2.7	1.8	3.6	0.9	18.6	4.1	0.0	1.4
	時々注意を払っている	277	4.0	10.1	9.7	10.1	9.7	5.4	6.9	5.4	5.4	5.8	5.8	3.2	3.2	12.6	1.8	0.0	0.7
	たまに注意を払っている	192	3.6	7.3	7.8	14.6	4.7	1.6	10.4	9.4	5.7	3.1	2.6	7.3	4.2	11.5	5.2	0.5	0.5
	まったく注意していない	28	0.0	7.1	7.1	17.9	17.9	3.6	7.1	0.0	10.7	7.1	7.1	3.6	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0
	不明	30	6.7	3.3	16.7	13.3	0.0	0.0	13.3	6.7	6.7	3.3	3.3	6.7	0.0	10.0	3.3	0.0	6.7

- ・高齢者や居住期間の長い人、普段から関心が強い人は午前中の早い時間帯に投票する人が多いのに対し、若年層や居住期間の短い人は投票時間が遅くなる傾向にある。これらの人々に対しては、期日前投票や投票時間の延長が有効である。
- ・前回と異なり、期日前投票の利用については、関心をもつ人ほどよく利用している。

(2) 投票所の利便性についての評価

投票所の利便性評価(Q18)

		回収数	不都合を感じた	どちらかと言うと不都合を感じた	どちらかと言うと不都合を感じていない	不都合を感じていない	わからない	不明
全体		966	3.6	5.1	13.3	69.8	3.4	4.9
年齢別	20~24 歳	20	10.0	5.0	5.0	75.0	5.0	0.0
	25~29 歳	40	10.0	2.5	10.0	62.5	15.0	0.0
	30~39 歳	85	0.0	10.6	15.3	67.1	3.5	3.5
	40~49 歳	133	3.0	6.0	15.8	70.7	2.3	2.3
	50~59 歳	161	5.6	5.6	12.4	73.3	1.2	1.9
	60~69 歳	223	2.7	4.5	13.0	73.1	2.7	4.0
	70 歳以上	268	3.7	4.1	14.2	69.4	4.1	4.5
	不明	36	0.0	0.0	5.6	44.4	2.8	47.2

投票所の利便性評価(Q18)

		回収数	不都合を感じた	どちらかと言うと不都合を感じた	どちらかと言うと不都合を感じていない	不都合を感じていない	わからない	不明
全体		966	3.6	5.1	13.3	69.8	3.4	4.9
市議会議員選挙への関心度別	非常に関心を持った	281	3.2	5.0	11.0	76.2	1.8	2.8
	多少は関心を持った	387	3.6	3.9	14.2	75.5	1.3	1.6
	あまり関心を持たなかった	179	5.0	7.8	14.5	61.5	3.9	7.3
	全く関心を持たなかった	42	2.4	4.8	4.8	64.3	23.8	0.0
	どちらともいえない	40	2.5	7.5	20.0	52.5	15.0	2.5
	不明	37	2.7	2.7	16.2	27.0	0.0	51.4
投票が地方政治に反映するかどうか意識別	そう思う	188	1.6	3.2	8.5	80.9	1.1	4.8
	どちらかといえばそう思う	368	4.1	5.7	13.9	72.6	1.4	2.4
	どちらかといえばそう思わない	191	4.7	6.3	15.7	66.0	3.1	4.2
	そう思わない	124	3.2	4.8	16.1	65.3	7.3	3.2
	わからない	52	5.8	7.7	11.5	55.8	15.4	3.8
	不明	43	2.3	0.0	11.6	44.2	7.0	34.9

- ・投票所については多くの人が不便を感じていないが、その中で、若年層や今回の市議選に関心を持たなかった人、投票が地方政治に反映するとは思っていない人に不満をもつ人が多い。また、関心や有効性感覚が最も低い層では、利便性について「わからない」と答える割合が増える。

(3) 開票作業に求める点

開票作業に求める点(Q19)

		回収数	少しでも早く、有権者に開票結果を伝えること	誤りのない正確な作業	無駄を省いた効率的な作業	わからない	不明
全体		966	8.9	62.6	19.0	4.3	5.1
年齢別	20~24 歳	20	0.0	60.0	35.0	5.0	0.0
	25~29 歳	40	7.5	65.0	22.5	5.0	0.0
	30~39 歳	85	5.9	67.1	18.8	4.7	3.5
	40~49 歳	133	4.5	68.4	23.3	1.5	2.3
	50~59 歳	161	8.1	62.7	26.1	1.2	1.9
	60~69 歳	223	9.9	65.9	15.2	4.9	4.0
	70 歳以上	268	13.4	61.6	13.8	6.3	4.9
	不明	36	2.8	16.7	22.2	8.3	50.0



開票作業に求める点(Q19)

		回収数	少しでも早く、有権者に開票結果を伝えること	誤りのない正確な作業	無駄を省いた効率的な作業	わからない	不明
全体		966	8.9	62.6	19.0	4.3	5.1
市議会議員選挙への 関心度別	非常に関心を持った	281	12.1	66.9	16.0	2.5	2.5
	多少は関心を持った	387	7.8	69.5	16.5	3.1	3.1
	あまり関心を持たなかった	179	7.3	54.2	25.7	6.7	6.1
	全く関心を持たなかった	42	4.8	45.2	40.5	9.5	0.0
	どちらともいえない	40	7.5	60.0	12.5	17.5	2.5
	不明	37	10.8	21.6	18.9	0.0	48.6
支持政党の有無別	ある	507	12.2	63.7	17.4	3.0	3.7
	ない	396	5.6	63.6	22.5	5.3	3.0
	不明	63	3.2	47.6	11.1	9.5	28.6
地方政治への 関心度別	いつも注意を払っている	253	13.0	61.7	17.0	1.6	6.7
	時々注意を払っている	344	8.7	67.4	18.9	2.6	2.3
	たまに注意を払っている	272	5.5	64.3	19.1	5.9	5.1
	まったく注意していない	55	7.3	43.6	25.5	14.5	9.1
	不明	42	9.5	42.9	23.8	11.9	11.9

- ・開票に際し求める点として最も多くの方が掲げるのは「誤りのない正確な作業」であるが、速報性や効率性を求める声もある。高齢層や政党支持をもつ人、今回の市議選に関心を持った人、普段から地方政治に注意を払っている人の間では、少しでも早く結果を知らせることを望む人がいる。
- ・他方、年齢の若い層、市議会選挙に関心を持たなかった人、支持政党を持たない人、地方政治に注意を払っていない人の間では無駄を省いた効率的な作業を求める声が比較的に多い。

(4) 期日前・不在者投票制度等の認知・利用状況

		回収数	利用したことがある	利用したことはないが知っている	知らなかった	その他	不明
全体		966	46.6	47.3	0.5	0.4	5.2
年齢別	20~24 歳	20	35.0	65.0	0.0	0.0	0.0
	25~29 歳	40	40.0	52.5	2.5	5.0	0.0
	30~39 歳	85	42.4	51.8	3.5	0.0	2.4
	40~49 歳	133	50.4	48.1	0.0	0.0	1.5
	50~59 歳	161	50.9	46.6	0.0	0.0	2.5
	60~69 歳	223	45.3	50.7	0.0	0.0	4.0
	70 歳以上	268	49.3	44.4	0.4	0.7	5.2
	不明	36	25.0	22.2	0.0	0.0	52.8
これまでの投票状況別	かならず投票している	512	55.1	39.6	0.2	0.8	4.3
	だいたい投票している	334	47.6	50.3	0.0	0.0	2.1
	あまり投票していない	74	10.8	81.1	1.4	0.0	6.8
	投票したことがない	17	0.0	88.2	11.8	0.0	0.0
	今回はじめて有権者になった	4	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	答えたくない	7	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	不明	18	0.0	11.1	0.0	0.0	88.9
地方政治への関心度別	いつも注意を払っている	253	56.9	36.8	0.0	0.0	6.3
	時々注意を払っている	344	47.7	48.5	0.0	0.6	3.2
	たまに注意を払っている	272	42.3	52.2	1.1	0.0	4.4
	まったく注意していない	55	25.5	54.5	3.6	3.6	12.7
	不明	42	31.0	59.5	0.0	0.0	9.5

- ・期日前・不在者投票制度は、ほぼ完全に知られている。しかし、一部の若年層には一層の広報が必要である。
- ・利用状況は、投票実績のある人ほど利用しており、投票履歴の少ない人は利用したことがない。また、地方政治に関心を持っている人ほど利用したことがある人が多い。
- ・何らかの事情があった場合にも投票できる制度として、半数近くの人利用経験がある。

(5) 寄付禁止等・選挙違反の知識

“明るく正しい選挙” についての評価(Q1)

		回収数	非常に“明るく正しく”行われた	まあ“明るく正しく”行われた	あまり“明るく正しく”行われなかった	まったく“明るく正しく”行われなかった	不明
全体		966	8.3	62.1	22.5	4.6	2.6
年齢別	20~24 歳	20	5.0	45.0	35.0	15.0	0.0
	25~29 歳	40	2.5	57.5	27.5	7.5	5.0
	30~39 歳	85	5.9	58.8	28.2	7.1	0.0
	40~49 歳	133	6.0	61.7	27.8	3.8	0.8
	50~59 歳	161	6.2	60.2	26.7	4.3	2.5
	60~69 歳	223	7.6	66.8	18.4	4.9	2.2
	70 歳以上	268	13.1	64.9	16.4	2.6	3.0
	不明	36	8.3	44.4	27.8	5.6	13.9
市議会議員選挙への関心度別	非常に関心を持った	281	16.4	55.5	19.9	5.0	3.2
	多少は関心を持った	387	5.2	72.4	19.6	1.0	1.8
	あまり関心を持たなかった	179	3.4	62.0	26.8	6.7	1.1
	全く関心を持たなかった	42	2.4	35.7	42.9	14.3	4.8
	どちらともいえない	40	2.5	50.0	32.5	10.0	5.0
	不明	37	16.2	48.6	16.2	10.8	8.1

寄附禁止等の認知状況(Q2)

		回収数	政治家が町内の各種会合にお酒を差し入れること	政治家に町内の祭りの寄附を求めること	政治家が選挙区内の人に年賀状や暑中見舞を出すこと(答礼のための自筆によるものを除く)	後援会が選挙区内の人の葬式に供花や香典を出すこと	政治家が「謹賀新年」や「暑中見舞」の有料広告を出すこと	政治家が政治集会で弁当を出すこと	企業が政治家に寄附すること	企業が政治資金パーティーのパーティー券を購入すること	よくわからない	不明
全体		966	71.4	61.8	32.4	57.3	35.5	59.5	55.5	49.2	7.6	5.9
年齢別	20~24 歳	20	75.0	45.0	40.0	50.0	40.0	35.0	70.0	80.0	5.0	0.0
	25~29 歳	40	72.5	47.5	32.5	40.0	45.0	35.0	70.0	65.0	10.0	7.5
	30~39 歳	85	69.4	54.1	34.1	45.9	40.0	49.4	62.4	58.8	9.4	1.2
	40~49 歳	133	65.4	53.4	30.1	46.6	31.6	47.4	57.1	53.4	9.8	4.5
	50~59 歳	161	76.4	63.4	28.6	58.4	31.7	64.0	55.9	45.3	6.8	6.2
	60~69 歳	223	77.6	72.2	30.5	66.8	36.3	70.4	57.8	52.5	4.9	4.0
	70 歳以上	268	69.8	64.6	38.4	63.8	37.7	64.6	48.9	40.7	7.5	8.6
	不明	36	47.2	44.4	16.7	36.1	22.2	44.4	41.7	36.1	13.9	13.9

寄附禁止等の認知状況(Q2)

		回収数	政治家が町内の各種会合にお酒を差し入れること	政治家に町内の祭りの寄附を求めること	政治家が選挙区内の人に年賀状や暑中見舞を出すこと(答礼のための自筆によるものを除く)	後援会が選挙区内の人の葬式に供花や香典を出すこと	政治家が「謹賀新年」や「暑中見舞」の有料広告を出すこと	政治家が政治集会で弁当を出すこと	企業が政治家に寄附すること	企業が政治資金パーティーのパーティー券を購入すること	よくわからない	不明
全体		966	71.4	61.8	32.4	57.3	35.5	59.5	55.5	49.2	7.6	5.9
地方政治への関心度別	いつも注意を払っている	253	75.5	71.1	39.5	64.4	41.1	70.0	53.8	45.8	4.0	4.7
	時々注意を払っている	344	73.3	64.0	31.7	60.8	35.8	62.2	57.0	48.3	6.4	6.7
	たまに注意を払っている	272	68.4	54.8	28.7	51.1	30.9	51.5	55.1	52.9	10.7	3.7
	まったく注意していない	55	56.4	49.1	23.6	40.0	30.9	40.0	54.5	50.9	18.2	12.7
	不明	42	71.4	50.0	31.0	50.0	35.7	52.4	57.1	50.0	4.8	11.9

選挙違反の認知状況(Q3)

		回収数	選挙期間中、知人などの家を訪ねて、特定候補者への投票をたのむこと	選挙期間中、知人などに電話をかけて、特定候補者への投票をたのむこと	選挙期間中、路上や電車の中などでたまたま会った知人に対して特定候補者への投票をたのむこと	選挙期間中、選挙事務所にて、陣中見舞としてお酒をもつて行くこと	選挙期間前に、候補者が、知人などに、自分への投票をたのむこと	選挙期間中に、候補者が暑中見舞や年賀状を知人に出すこと	選挙期間中に、映画や演劇等の幕間に特定の候補者が、投票をたのむこと	よくわからない	不明
全体		966	48.8	34.3	24.8	46.2	33.1	35.6	62.0	8.7	10.6
年齢別	20~24 歳	20	65.0	50.0	45.0	60.0	40.0	30.0	85.0	10.0	5.0
	25~29 歳	40	55.0	50.0	42.5	47.5	42.5	25.0	60.0	10.0	10.0
	30~39 歳	85	50.6	37.6	29.4	56.5	35.3	30.6	63.5	7.1	9.4
	40~49 歳	133	53.4	43.6	30.1	50.4	36.8	33.1	66.9	10.5	3.8
	50~59 歳	161	41.0	28.0	19.9	50.9	30.4	34.8	60.2	11.2	8.7
	60~69 歳	223	49.3	30.9	20.6	44.8	30.5	37.2	62.3	6.7	8.5
	70 歳以上	268	51.1	32.8	25.0	42.5	34.7	42.9	63.8	8.2	11.9
	不明	36	25.0	25.0	11.1	11.1	16.7	11.1	22.2	8.3	52.8

選挙違反の認知状況(Q3)

		回収数	選挙期間中、知人などの家を訪ねて、特定候補者への投票をたのむこと	選挙期間中、知人などに電話をかけて、特定候補者への投票をたのむこと	選挙期間中、路上や電車の中などでたまたま会った知人に対して特定候補者への投票をたのむこと	選挙期間中、選挙事務所に、陣中見舞としてお酒をもっていくこと	選挙期間前に、候補者が、知人などに、自分への投票をたのむこと	選挙期間中に、候補者が暑中見舞や年賀状を知人に出すこと	選挙期間中に、映画や演劇等の幕間に特定の候補者が、投票をたのむこと	よくわからない	不明
全体		966	48.8	34.3	24.8	46.2	33.1	35.6	62.0	8.7	10.6
地方政治への関心度別	いつも注意を払っている	253	49.4	30.0	22.1	46.2	30.0	40.7	64.0	4.3	11.9
	時々注意を払っている	344	47.1	34.0	23.8	50.0	33.4	39.5	65.7	7.8	9.3
	たまに注意を払っている	272	51.1	37.5	27.6	45.2	36.0	29.4	59.2	12.1	8.8
	まったく注意していない	55	40.0	34.5	29.1	36.4	30.9	18.2	49.1	16.4	14.5
	不明	42	54.8	40.5	26.2	33.3	33.3	35.7	54.8	9.5	19.0

- ・今回の市議会選挙について 7 割強の人が明るく正しかったと評価している。ただし、その割合は若いほど低く、また今回の選挙に関心を持った人ほど高い。
- ・寄付禁止については、町内の会合への酒の差し入れが最も多く、政治家に祭りの寄附を求めること、弁当を出すこと、供花・香典を出すこと、企業からの寄附に関しても、多くの人が指摘している。
- ・年齢別で見ると、祭りへの寄付依頼、葬儀の供花・香典、集会の弁当差し入れについては若年層からの指摘が少なく、逆に政治家と企業の関わりについては若年層の指摘が多い。また、地方政治に注意を払っている人ほど、祭りへの寄付、供花・香典、弁当を指摘する人が多い。
- ・選挙違反については、映画等の幕間に投票をたのむこと、戸別訪問し投票をたのむこと、選挙事務所にお酒を持っていくことに関して、多くの人が指摘している。
- ・高齢層が暑中見舞いや年賀状を出すことを指摘するのに対し、若年層は電話での投票依頼、選挙期間前の投票依頼に反応している。また、地方政治に関心をもつ人ほど、暑中見舞いや年賀状、あるいは映画・演劇の幕間での投票依頼を指摘する。

(6) 投票率の今後

若年層の投票率が低い原因(Q33)

		回収数	政治家や政党が、若者の利益に結びつくような政策を提示していないから	若者は、プライベートの用事などに忙しくて、投票に行く暇がないから	若者は、まだ、投票に対する義務感や責任感が足りないから	若者は、高齢者に比べて少ないので、投票に行っても1票の影響力が小さいから	その他	なんともいえない	不明
全体		966	27.3	3.8	45.1	1.7	6.9	7.2	7.9
年齢別	20~24 歳	20	30.0	5.0	30.0	0.0	30.0	0.0	5.0
	25~29 歳	40	42.5	2.5	25.0	7.5	10.0	7.5	5.0
	30~39 歳	85	41.2	3.5	28.2	4.7	11.8	7.1	3.5
	40~49 歳	133	34.6	5.3	39.1	3.8	8.3	3.0	6.0
	50~59 歳	161	31.7	5.0	43.5	0.0	8.1	6.8	5.0
	60~69 歳	223	27.8	4.0	47.1	0.9	5.4	9.4	5.4
	70 歳以上	268	17.5	3.0	61.6	0.7	3.0	8.2	6.0
	不明	36	0.0	0.0	11.1	0.0	8.3	8.3	72.2

若年層の投票率が低い原因(Q33)

		回収数	政治家や政党が、若者の利益に結びつくような政策を提示していないから	若者は、プライベートの用事などに忙しくて、投票に行く暇がないから	若者は、まだ、投票に対する義務感や責任感が足りないから	若者は、高年齢者比べて少ないので、投票に行っても1票の影響力が小さいから	その他	なんともいえない	不明
全体		966	27.3	3.8	45.1	1.7	6.9	7.2	7.9
投票が地方政治に反映するよう意識別	そう思う	188	26.1	4.8	52.7	1.6	6.4	4.8	3.7
	どちらかといえばそう思う	368	25.3	3.3	53.3	1.4	7.6	5.2	4.1
	どちらかといえばそう思わない	191	35.6	4.7	41.4	2.6	5.2	6.8	3.7
	そう思わない	124	35.5	4.8	29.0	1.6	12.1	12.9	4.0
	わからない	52	15.4	1.9	48.1	1.9	3.8	25.0	3.8
	不明	43	4.7	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	93.0
地方政治への関心度別	いつも注意を払っている	253	24.5	2.4	52.6	1.6	8.3	4.3	6.3
	時々注意を払っている	344	28.5	3.8	47.1	2.0	7.3	6.4	4.9
	たまに注意を払っている	272	31.3	5.9	41.9	0.7	6.3	9.2	4.8
	まったく注意していない	55	30.9	3.6	34.5	3.6	5.5	14.5	7.3
	不明	42	4.8	0.0	19.0	2.4	2.4	9.5	61.9



今後の投票率への有方への意識(Q34)

		回収数	もつと投票率を上げるように努力すべきだと思う	投票率が低いのもやむを得ないと思う	無理に投票率を上げる必要はないと思う	わからない	不明
全体		966	65.0	18.9	7.6	4.1	4.3
年齢別	20~24 歳	20	40.0	45.0	10.0	5.0	0.0
	25~29 歳	40	65.0	22.5	7.5	2.5	2.5
	30~39 歳	85	62.4	20.0	10.6	5.9	1.2
	40~49 歳	133	63.9	19.5	13.5	1.5	1.5
	50~59 歳	161	66.5	24.2	5.6	1.9	1.9
	60~69 歳	223	70.4	16.1	6.7	3.6	3.1
	70 歳以上	268	67.2	16.0	5.6	7.1	4.1
	不明	36	33.3	11.1	5.6	2.8	47.2
投票義務感別	投票は国民の義務である	421	76.7	14.0	3.6	2.9	2.9
	投票は国民の権利である	360	66.1	17.8	9.4	3.1	3.6
	投票する・しないは個人の自由	126	39.7	31.0	15.1	7.1	7.1
	なんともいえない	40	25.0	42.5	7.5	15.0	10.0
	不明	19	36.8	21.1	10.5	10.5	21.1

今後の投票率への有方への意識(Q34)

		回収数	もつと投票率を上げるように努力すべきだと思う	投票率が低いのもやむを得ないと思う	無理に投票率を上げる必要はないと思う	わからない	不明
全体		966	65.0	18.9	7.6	4.1	4.3
投票が地方政治に反映する という意識別	そう思う	188	77.7	13.3	4.3	1.6	3.2
	どちらかといえばそう思う	368	71.2	18.2	7.1	3.0	0.5
	どちらかといえばそう思わない	191	62.3	25.7	8.4	3.1	0.5
	そう思わない	124	54.8	21.8	12.9	8.1	2.4
	わからない	52	44.2	23.1	9.6	17.3	5.8
	不明	43	23.3	7.0	4.7	2.3	62.8
地方政治への関心度別	いつも注意を払っている	253	79.8	13.8	3.2	1.2	2.0
	時々注意を払っている	344	70.3	17.7	8.1	3.2	0.6
	たまに注意を払っている	272	55.9	27.6	9.2	7.0	0.4
	まったく注意していない	55	45.5	21.8	20.0	10.9	1.8
	不明	42	16.7	0.0	2.4	2.4	78.6

政治教育について(Q37)

		回収数	推進すべきだ	ある程度推進すべきだ	あまり推進すべきでない	推進すべきでない	わからない	不明
全体		966	30.2	45.0	4.8	1.6	14.6	3.8
年齢別	20~24 歳	20	25.0	50.0	0.0	10.0	15.0	0.0
	25~29 歳	40	32.5	40.0	0.0	2.5	22.5	2.5
	30~39 歳	85	34.1	38.8	2.4	2.4	21.2	1.2
	40~49 歳	133	27.8	45.1	2.3	3.0	21.1	0.8
	50~59 歳	161	28.6	49.7	6.8	1.2	11.8	1.9
	60~69 歳	223	30.9	48.4	6.3	0.4	12.1	1.8
	70 歳以上	268	32.5	44.4	5.6	1.1	12.7	3.7
	不明	36	16.7	25.0	2.8	0.0	8.3	47.2
投票義務感別	投票は国民の義務である	421	35.4	44.7	4.5	1.0	12.1	2.4
	投票は国民の権利である	360	32.5	47.5	4.4	1.1	11.4	3.1
	投票する・しないは個人の自由	126	14.3	46.8	5.6	3.2	23.0	7.1
	なんともいえない	40	10.0	22.5	10.0	7.5	42.5	7.5
	不明	19	21.1	42.1	0.0	0.0	15.8	21.1

政治教育について(Q37)

		回収数	推進すべきだ	ある程度推進すべきだ	あまり推進すべきでない	推進すべきでない	わからない	不明
全体		966	30.2	45.0	4.8	1.6	14.6	3.8
投票が地方政治に反映する という意識別	そう思う	188	54.8	31.4	4.3	1.6	6.4	1.6
	どちらかといえばそう思う	368	29.1	54.6	3.0	1.1	11.4	0.8
	どちらかといえばそう思わない	191	18.8	53.4	9.4	2.1	15.7	0.5
	そう思わない	124	26.6	36.3	5.6	3.2	27.4	0.8
	わからない	52	13.5	40.4	3.8	0.0	38.5	3.8
	不明	43	14.0	16.3	0.0	0.0	7.0	62.8
地方政治への 関心度別	いつも注意を払っている	253	52.6	34.8	4.0	2.0	5.9	0.8
	時々注意を払っている	344	27.3	52.9	6.7	1.2	11.9	0.0
	たまに注意を払っている	272	18.4	51.8	4.0	1.1	23.5	1.1
	まったく注意していない	55	25.5	32.7	3.6	5.5	30.9	1.8
	不明	42	2.4	14.3	0.0	0.0	9.5	73.8

若い世代への啓発活動について(Q38)

		回収数	推進すべきだ	ある程度推進すべきだ	あまり推進すべきでない	推進すべきでない	わからない	不明
全体		966	36.2	38.5	8.7	4.0	8.0	4.6
年齢別	20~24 歳	20	60.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0
	25~29 歳	40	35.0	42.5	10.0	2.5	10.0	0.0
	30~39 歳	85	45.9	35.3	4.7	5.9	8.2	0.0
	40~49 歳	133	35.3	44.4	9.8	5.3	5.3	0.0
	50~59 歳	161	39.1	42.9	7.5	1.9	7.5	1.2
	60~69 歳	223	35.4	40.8	10.3	5.8	7.2	0.4
	70 歳以上	268	35.8	38.1	9.7	3.0	11.6	1.9
	不明	36	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
投票義務感別	投票は国民の義務である	421	38.0	39.9	7.1	3.8	7.1	4.0
	投票は国民の権利である	360	41.9	35.6	8.9	3.6	6.1	3.9
	投票する・しないは個人の自由	126	22.2	43.7	13.5	4.8	11.9	4.0
	なんともいえない	40	17.5	40.0	5.0	7.5	22.5	7.5
	不明	19	21.1	26.3	15.8	5.3	5.3	26.3

若い世代への啓発活動について(Q38)

		回収数	推進すべきだ	ある程度推進すべきだ	あまり推進すべきでない	推進すべきでない	わからない	不明
全体		966	36.2	38.5	8.7	4.0	8.0	4.6
投票が地方政治に反映する という意識別	そう思う	188	53.2	27.1	4.8	5.9	6.4	2.7
	どちらかといえばそう思う	368	39.9	41.0	9.5	2.4	4.6	2.4
	どちらかといえばそう思わない	191	26.7	51.3	11.5	2.1	7.9	0.5
	そう思わない	124	30.6	38.7	8.9	8.1	11.3	2.4
	わからない	52	21.2	30.8	9.6	5.8	30.8	1.9
	不明	43	7.0	18.6	4.7	4.7	7.0	58.1
関心度別 地方政治への	いつも注意を払っている	253	51.0	30.4	7.9	4.3	2.4	4.0
	時々注意を払っている	344	37.5	44.5	6.1	3.2	7.0	1.7
	たまに注意を払っている	272	26.8	42.6	12.5	4.0	11.0	2.9
	まったく注意していない	55	27.3	30.9	9.1	7.3	21.8	3.6
	不明	42	9.5	21.4	9.5	4.8	11.9	42.9

- ・若年層の低投票率の原因について、政治家が若者に魅力的な政策を示さないことを若い世代が指摘するのに対し、年齢が上がるほど若者自身の責任感や義務感の不足を挙げる人が多くなる。
- ・投票が地方政治に反映するという有効性感覚あるいは地方政治への関心が高い人は、若者自身に責任を帰すのに対し、有効性感覚や関心が低い人は若者向け政策の不足を批判する傾向がある(ただし、最も有効性感覚が弱く、関心度が低い層では「なんともいえない」との回答が増える)。
- ・今後の投票率のあり方について、3分の2近い人がもっと上げるべきとするが、低くてもやむを得ない、あるいは無理に上げるべきでないという意見も一定数存在している。
- ・投票を義務や権利と考える人、有効性感覚が強い人、地方政治に注意を払っている人の間では、投票率向上を目指す意見が強いが、投票を個人の自由と考える人、有効性感覚の弱い人、地方政治への関心が低い人など、肝心の低投票率グループでは、低くてもやむを得ない、あるいは、無理に向上させる必要はないと考える人の割合が相対的に多くなる。
- ・市民向けの政治教育については推進派が4分の3と多い。年齢による差は見られないものの、わずかであるが50歳以上に慎重派が少数存在し、他方、50歳未満の層では、わからないと答えた人が一定数いる。
- ・投票を義務や権利と考える人の間では推進論が強く、また有効性感覚が強い人や地方政治に注意を払っている人ほど、推進すべきと考えている。反対に、有効性感覚が弱いほど、また地方政治への関心が低いほど、わからないという回答が増える。

- ・模擬投票などで若い世代向けに啓発活動を行うことについても、推進派は約 4 分の 3 を占める。特に 60 歳未満の現役世代で賛成が多く、若年層まで差がない。
- ・これに関しても、投票を義務や権利と考える人の中で推進論が強く、また有効性感覚が強いほど、地方政治に関心を持つほど、推進すべきと考える傾向にある。逆に、投票を個人の自由と考える人、有効性感覚が弱い人、地方政治へ注意を払っていない人ほど、推進すべきでないという意見やわからないという回答が多くなる。

(7) センキョンの認知度

		回収数	知っている	知らない	不明
全体		966	30.7	64.5	4.8
性別	男性	448	25.9	73.2	0.9
	女性	479	37.4	61.4	1.3
	不明	39	5.1	2.6	92.3
年齢別	20~24 歳	20	32.5	65.0	2.5
	25~29 歳	40	41.2	57.6	1.2
	30~39 歳	85	48.1	51.9	0.0
	40~49 歳	133	39.8	60.2	0.0
	50~59 歳	161	21.5	78.5	0.0
	60~69 歳	223	24.3	72.4	3.4
	70 歳以上	268	0.0	2.8	97.2
	不明	36	30.7	64.5	4.8

- ・選挙マスコット「センキョン」の認知率は 3 割である。
- ・若い層(49 歳以下)や女性の間で認知率が高い。
- ・前回とほぼ同じ程度の認知率である。